



# 仮称「森と海の自然科・第6回山歩きを楽しむ会」 小関峠から如意ヶ岳海を経て大文字山までのハイク

- 1：日 時 2022年2月22日（火曜日） 京阪三井寺駅改札口 10時20分
- 2：持ち物 弁当、水筒、雨具、ストック、マスク、その他
- 3：活動日程 三井寺駅・疎水沿いの道・長等神社・小関峠・長等山登山口・尾根分岐・坊越峠・兎石・長等山分岐・長等山・長等山分岐・倒木地（昼食）・灰山城跡？・鉄塔・林道出合・如意ヶ岳山頂・両社大神・大文字山直下・大文字山山頂・楼門の滝・霊鑑寺・神宮丸太町駅（解散）
- 4：経 路 地図別紙参照 距離約10Km 担当 大石・空三

「布団着て寝たる姿や東山」（月b1部嵐雪）と歌われるように京都盆地の東には峰々をつなぐ稜線がなだらかに続いています。儒学者の頼山陽は111の畔に山紫水明處という名の書齋を設けました。東山連峰を遠目に見て山けむる眺めにその名をつけたとか。山々が町から程よい距離にあつて、眺めても歩いても楽しめることがうかがえます。その中でひときわ存在感があるのが大文字山（465m）です。この山に登るには次のようなコースがあります。

- 1：銀閣寺コース 銀閣寺道～八神社～千人塚～大文字山火床～大文字山山頂
- 2：鹿ヶ谷コース 錦林車庫前～霊鑑寺～俊寛僧都碑～四つ辻～大文字山山頂
- 3：隴上コース 蹴上駅～日向大神宮～七福思案処～京都一周トレイル標識44～四つ辻～大文字山山頂
- 4：山科コース 山科駅～毘沙門堂前～後山階陵～京都一周トレイル41～四つ辻～大文字山山頂
- 5：如意越えコース 大津・三井寺駅～小関峠～坊越峠～長等山～如意ヶ岳～大文字山山頂

今回登るコースは5つの中で一番距離の長い如意ヶ岳コースを歩きます。残念ながら如意ヶ岳山頂は大津航空無線標識所の中にあり立ち入ることができませんが、コースの途中には京都第2疏水の豎こう跡や長等山に立ち寄ることができます。



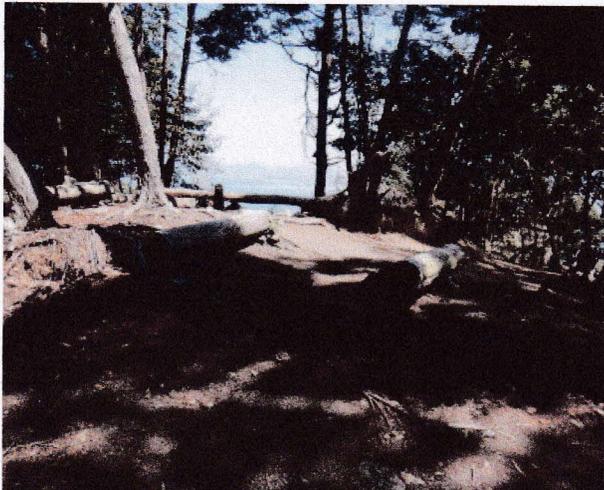
京阪三井寺駅前



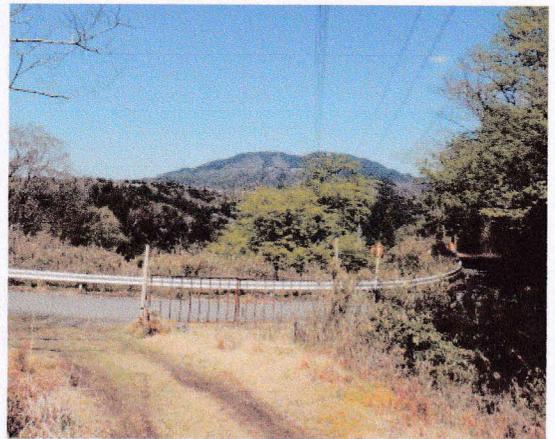
り、関峠の登山口



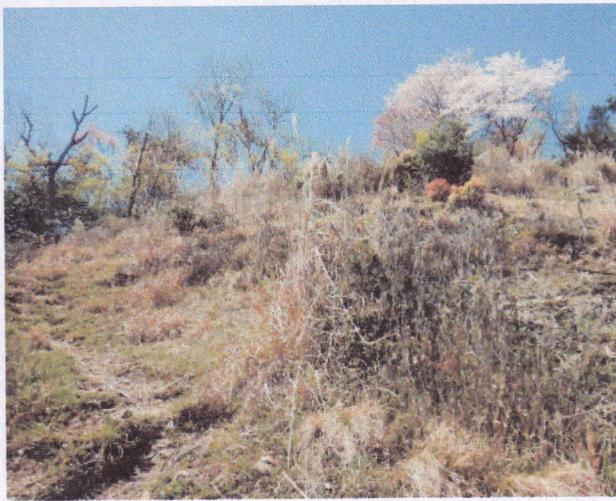
坊越峠



長等山山頂



双耳頭の比叡山



急登砲響る



急登應登ると目の前に音羽山が



如意ヶ岳山頂は大津航空無線標識所



広々とした道砲進む



大文字山はいつ登っても沢山のハイカーがいます。特に土日は密状態になります。



大文字山山頂からの展望

四つ辻近くまで来ると山頂は間もなくです

下山は銀閣寺方面に降りるハイカーが多いです。今回は俊寛僧都碑のある道を下ります。少し足元の悪いところがありますので注意しながら降りて行きたいと思います。なお、下山後は出町柳まで歩きますが場合によってはバスに乗り込んで出町柳まで帰りたいと思っています。

5：雨天判断前日の18時京都府南部の降水確率40%以上の場合は中止します。

中止決定の場合にはメールいたします。